

『変化への挑戦-challenge-』

つやま産業塾「経営力開発講座」第26期開講

今年もつやま産業塾「経営力開発講座」が受講生 20 名を迎え、開講しました。

魅力的な講師陣の皆様と、複雑性・曖昧性を増す社会の中で、どう生きるか、どう動くかを自ら問を立てながら学んでいます。現在までの様子を簡単にお伝えします。(更新日 2022.11.25)



則次塾長によるご挨拶 (第1回)



安川ファシリテーター (右)



アルネ・津山4階会場での受講風景



ポートアート&デザイン津山での受講風景



プログラム紹介

つやま産業塾 塾長 則次 俊郎 氏

合同会社イキナセカイ代表・神戸大学 客員教授 安川幸男 氏 【DAY1】・【DAY8】

哲学者 森内 勇貴 氏 【DAY2】

一般社団法人インバウンド・ダイバーシティ協会 代表理事 今田 大介 氏 【DAY3】

株式会社 Project Design Office 代表取締役 中村 一浩 氏 【DAY4】

株式会社 SASI 代表 近藤 清人 氏 【DAY5】

株式会社ハッシン会議 代表取締役 井上 千絵 氏 【DAY6】

株式会社アーテラ代表取締役・株式会社 祇園辻利 (つじりグループ) ブランド戦略顧問

佐藤 正和 氏 【DAY7】

第26期経営能力開発講座カリキュラム

DAY 01 開講式

2022 6/17 fri 18:00-20:30

プログラムファシリテーターの安川氏より、本講座の目的や内容紹介を説明するとともに、受講するにあたってのマインドセットや意識づけを行います。また受講者同士の自己紹介を通じてチームビルディングを進め、学習する期間としての形成を図っていきます。

講師 安川 幸男 氏
合同会社イキナセカイ代表
神戸大学 客員教授



東京生まれ、出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社、特許会社、ITコネなど、15年間のITグループで事業開発・総務を担い、2016年、鳥取へ転職。鳥取県へ入社し、県庁勤務にて新事業推進等を担い、その後、株式会社鳥取銀行へ転職。ペンチャー事業推進、地域共生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、鳥取県庁を退職し、神戸大学客員教授就任。

DAY 02 ビジネスパーソンのための哲学入門

2022 7/8 fri 18:00-20:30

予測不能な時代を迎え、ビジネスパーソンに必要なのは何をやっていくよりも、広い教養と審美眼、より良い世界をつくるための判断力が必要で、ここでは西洋哲学のエッセンスを用いながら、自己と向き合い、真実な問いをつくるプロセスを通じて思考の基礎をつくります。

講師 森内 勇貴 氏
哲学者



岡山県津山市出身、早稲田大学人間学部出身。哲学専攻を専攻。「生を生きる哲学」の体系化を目的、東京で様々な仕事をを経て、津山へ帰郷。Yokoyama「集積」を生産し、教育活動に従事。アート・フォームデザイン講座にて新事業「生」"Bio"・"Q.AKU"を開発。神戸大学にて「School」で芸術による関係創造を進め、

DAY 05 中小企業のためのデザイン経営

2022 9/16 fri 18:00-20:30

企業が経営戦略にデザインの視点を取り入れ、企業を抱える課題を解決しイノベーションをおこすデザイン経営は、マネジメントとクリエイティブという視点を一体化して推進していく必要がある。会社のアイデンティティを問い、考え続ける人の気持ちをワクワクさせるビジョンを醸成し、経営者の真意を高め、新たな価値をうむデザイン経営を学びます。

講師 近藤 清人 氏
株式会社 SASI DESIGN
代表



1979年兵庫県丹波市生まれ。岡山を中心に100社を超える中小企業のブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自の視点で、中小企業の課題を解決する「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業ならではの新たなデザイン経営を興隆。さらに、中小企業のデザイン視点を広げるためのプラットフォームとして、カフェを通じたデザイン経営支援を行っている。

DAY 06 広報・PR

2022 10/14 fri 18:00-20:30

限られた資源(人・予算)のなかで、企業が自社や商品サービスのPR、マーケティングやプロモーションなど多岐にわたる業務を継続的に行うことは難しく、訴求対象やテーマを明確にしながら、中小企業における情報発信力の強化、広報・パブリシティ・SNSを運用していく方法をメディアとの関係構築に軸を置きながら、広報PRの最適化を学びます。

講師 井上 千絵 氏
株式会社ハッシン会議
代表取締役



1982年生まれ、10年間、広告クリエイティブで専任記者や宣伝部長を担い、その後、広告業界に転職。2018年、専任記者10年目のときに慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学し修士課程修了。2019年に設立した企業のスタートアップ企業、創業期向けの広報PRを行うハッシン会議を設立。

DAY 03 事業戦略としてのSDGs

2022 7/29 fri 18:00-20:30

SDGsはCSRの一端として取り扱われるのではなく、各ゴールターゲットが示すものも含まれていない世界のニーズと捉え、社会課題解決と経済合理性を「社会的インパクトマネジメント」の視点から掘り下げ、CSV経営(社会的価値と経済的価値をともに創造)の全体把握へとつなげます。

講師 今田 大介 氏
一般社団法人インバウンド・ダイバーシティ協会 代表理事



明治大学経営学部経営学専攻卒業。専攻で購買職に在り、20代で2度転職するも、20代後半に購買専攻大学院でMBAを取得し、コンサルファームにてPPPI(公共調達)分野を担い、15年間の購買管理のアドバイザーとして勤務。その後、自らの経験から社会課題解決にSDGsを軸とする事業につなげるSDGsと関わり、現在は契約者SDGs推進アドバイザーに就任し、神戸市SDGs社会的インパクトマネージャーを務める。

DAY 04 感情的知性を磨く・対話学

2022 8/26 fri 18:00-20:30

知識から感情的知性の時代へ、ビジネスの世界でもマインドフルネスやウェルビーイングが注目され、心身や呼吸を整え、内省し、対話を通じて自己の本質的な気づきを得、他者や社会とよりよい関係をつくることを求められている。「対話学」の第一人者を迎え、場づくりを通じて実践的なワークショップから対話による事業創出を学びます。

講師 中村 一浩 氏
株式会社 Project Design Office
代表取締役



中村 一浩 / NAKAMURA Kazuhiro ミスリ、リクルートでの事業創出を経て、独立。人の持つ多様な可能性を生かす「場」において、「対話」を通じて「共創」に関わる。現在はこのプロセスの組織、社会、日本への貢献に向け、様々な企業や地域と社会貢献、上智大学 特別客員、早稲田大学 特別客員、慶応義塾大学システムデザインマネジメント研究所 博士課程に在籍。

DAY 07 事業創出論

2022 11/18 fri 18:00-20:30

アントレプレナーシップとは起業家だけが持つマインドではなく、リスクに対して積極的に挑戦し、行動力と継続力を持って事業創出できる人材、20代及び事業創出と株式上場を経験してきた連続起業家を迎え、予測不能な時代におけるビジネス創出の手法や、個性性を戦略的に取り込む考え、自己視点での事業創出について学習します。

講師 佐藤 正和 氏
株式会社アーテラ
代表取締役
株式会社 祇園辻利 (つじりグループ)
ブランド戦略顧問



連続 起業し順に順当に生まれ、これまで約20年での創業、事業開始の経験を持つアート・クリエイティブ・デザイン・マーケティング・コミュニケーションの専門家。一歩では連続起業家として経験及び上場準備を担い、2016年から日本企業向けに事業イノベーションに取り組み、学芸大学副学長としての経験により選ばれる連続起業家「つじり」(中村)と共に、各地の各地域による事業創出の支援、支援し、中村の経験と知識を生かして「対話」を通じて、日本企業を代表する「高橋社」とは協業のモデル・アートをも目指す社会貢献、老練な経営のDX化と地方創生推進に貢献している。

DAY 08 成果発表

2022 12/16 fri 18:00-20:30

今まで学んできたことを総括するとともに、受講者から事業やアクションプランの発表を行い、自己の意志を再認識します。またグループで自己発表についての相互理解とさらなるアクションを行い、プログラムのアウトプットを共有します。

講師 安川 幸男 氏
合同会社イキナセカイ代表
神戸大学 客員教授



東京生まれ、出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社、特許会社、ITコネなど、15年間のITグループで事業開発・総務を担い、2016年、鳥取へ転職。鳥取県へ入社し、県庁勤務にて新事業推進等を担い、その後、株式会社鳥取銀行へ入り、ペンチャー事業推進、地域共生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、鳥取県庁を退職し、神戸大学客員教授就任。